

こんごういん ニュース
金剛院 NEWS

●企画・発行/金剛院
●制作/クリプロ

生活セミナー 「大切なものを引き継ぐには」 ～相続で困らないために～

イザというときに備えておくべきなのはわかっているけれど、
相談する機会の少ない「相続」についてのセミナーが開かれました。



今回のセミナーは、少人数制のため本堂ではなく
庫裏で開かれました。講師は「相続コーディネーター」として活躍されている山本佳奈子さん。

お話はまず「戸籍の見方」から始まりました。ふだん自分や家族の戸籍を見る機会というのはめったにないもの。そんな戸籍の種類や見方、申請の仕方について説明があったあと、実際に「法定相続人」の決め方、財産の配分割合はどうなるのかなどが、例題を使ってわかりやすく解説されました。



休憩をはさんだあとは「財産の把握について」。事前に「財産目録」を作っておくと相続の際に無用なトラブルを避けられるだけでなく節税対策にもなるというお話も。最後の「相続税の計算のしくみ」では、控除できるものにはどんな費用があるかなどの説明もありました。

セミナー終了後には希望者が個別に相談する時間も設けられ、ご自身のケースを講師の先生に熱心に質問する方も見られました。

参加した方からは「相続を経験した知人から（相続のことは）生前にやっておいたほうが良いと聞いて参加してみたが、やはりそうだなと思いました」「お葬式の費用やお布施が控除されるとか、配偶者が継続して相続した住宅に住むと税金が減額されるなど、知らないことがたくさんあったので、とてもためになった」「またこう



庫裏（くり）で開かれた今回のセミナー、定員 30 名は告知と同時に満席に。皆さん熱心に先生の話に聞き入っていました。

したセミナーを開いて欲しい」といった声が聞かれました。

「財産」はそれぞれが自分の人生で築いてきた「大切なもの」。それをしっかり守り「生きた資産」として有効に引き継ぐためには、専門家に何もかも任せきりにするのではなく、当事者である私たちもイザというときに備えて日ごろから少しずつ手をつけておくことが大切です。



今回は財産的なお話でしたが、相続の中には「祭祀の継承」という先祖の供養や墓地の管理継承など目に見えない重要な相続もあり、それをしっかり引き継いで行くことの大切さをご住職がお話されていたことも深く印象に残りました。

皆さんの熱心さに、
関心の高さを感じました。

今日は最後まで熱心に聞いていただき、ありがとうございました。遺産整理業務は金融機関などでも行なわれ



ていますが、申告手続までトータルにお手伝いいたしますので、お気軽にご相談いただければと思います。（講師：山本佳奈子）

【株式会社経理秘書 相続支援事業部】
<http://www.souzoku-sougi.com>

★「相続セミナー」、いかがでしたでしょうか。こうしたお話を聞くことも、大切なものを「引き継ぐ」ことについて、家族で考え行動を起こすきっかけになると思います。金剛院では、今後も 10 月1日(土)に「遺言書セミナー」、来年3月には「年金セミナー」など、生活に役立つセミナーを開催します。チラシやご案内で皆さんに告知していきますので、ぜひ活用してくださいね。（住職記）